レース公示

1　競技会名　　国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会２００９

2　共同主催　　社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟(以下Ｊ.Ｊ.Y.U.と云う)
東京都、財団法人日本セーリング連盟(以下JSAFと云う)　承認番号H21－3
東京都ヨット連盟

3　期　　日　　平成21年7月31日(金)、8月1日(土)、2日(日)

4　会　　場　　若洲ヨット訓練所
〒136－0083　東京都江東区若洲３５番地
連絡電話　03－5569－6703　(指定管理者　若洲ｼｰｻｲﾄﾞﾊﾟｰｸｸﾞﾙｰﾌﾟ)
※ 開会式･国際交流会会場：
晴海客船ターミナルホール(4階)
〒104－0053　東京都中央区晴海5－7－1
連絡電話　03－3536－8651（臨港サービス事務所）
※ 競技海面：　東京湾若洲沖（上級者用、初級者用の2海面使用）
※ 閉会式会場：　若洲ヨット訓練所内

5　競技種目　　①OP級初級者　②OP級上級者　③レーザー級ラジアル＆4.7
④シーホッパー級SR　⑤ミニホッパー級　⑥セーリングスピリッツ級
⑦FJ級　⑧４２０級

6　日　　程
（1）第1日目：7月31日(金)
10：00～14：00　受付・帆走指示書配布　(若洲ヨット訓練所内本部受付)
16：00～17：00　開会式　(会場：晴海旅客ターミナルホール)
17：00～17：30　安全講習会　(会場：同上　※選手、指導者･保護者全員参加)
17：30～17：50　競技説明会　(会場：同上　※競技役員、指導者･保護者参加)
18：00～20：00　国際交流会　(会場：同上　※国内外選手、指導者･保護者及び競技会役員参加)

（2）第2日目：8月1日(土)　種目別スタート順番とスタート予告信号予定時刻

A(上級者)海面		B(初級者)海面	
種目	予告信号予定時刻	種目	予告信号予定時刻
セーリングスピリッツ級 FJ級 ４２０級 上記３種目同時スタート	第１レース 09：25	OP級初級者	第１レース 09：25
レーザー級ラジアル&4.7 シーホッパー級SR ミニホッパー級 上記３種目同時スタート	第１レース 09：30		
OP級上級者	第１レース 09：35		
引続き第2～第５レースを実施します。この日は16：00を過ぎてからは予告信号を発しません。			

※天候等の諸条件により第６レースを行う場合があります。その場合、第５レース終了までに参加選手全員に通告します。

（3）第3日目：8月2日(日)　　種目別スタート順番とスタート予告信号予定時刻

A (上級者)海面		B(初級者)海面	
種目	予告信号予定時刻	種目	予告信号予定時刻
セーリングスピリッツ級 FJ級 ４２０級 上記３種目同時スタート	当日最初のレース 08：55	OP級初級者	当日最初のレース 08：55
レーザー級ラジアル&4.7 シーホッパー級SR ミニホッパー級 上記３種目同時スタート	当日最初のレース 09：00		
OP級上級者	当日最初のレース 09：05		
引続きレースを実施します。この日は12：00を過ぎてからは予告信号を発しません。			

15：00～16：00　　閉会式　(会場：若洲ヨット訓練所内)

※以上､競技日程は天候等によりやむを得ず変更されることがあります。

7　適用規則

（1）2009～2012セーリング競技規則(以下RRSという)に定義された規則を適用します。
ただし帆走指示書によって変更された部分を除きます。

（2）主催者広告の表示を要求することがあります。

【注意事項】

※本競技会は､選手を教育､指導する立場から､その所属するクラブの指導者・保護者が競技会及びレースの運営について意見や疑義を申し立てる場合は､参加申込みをした指導者・保護者のうち､あらかじめ届出のあった代表者１人(J.J.Y.U.公認指導員であること)に限定されるものとします。

※本競技会は、選手の安全を第一とするために、出艇及び帰着申告はその所属するクラブの指導者・保護者が責任を以って自分のクラブの全選手についての届出をすることとします。

8　帆走指示書

帆走指示書は平成21年7月31日(金)の受付時に配布する競技会プログラムに記載します。事前には平成21年7月上旬までにJ.J.Y.U.と東京都ヨット連盟のホームページで公開します。

・J.J.Y.U.のURL　　http://www.jjyu.net
・東京都ヨット連盟のURL　　http://www.tsaf.com/

9　得点方法およびレース回数

（1）　各種目のレース回数と得点方法

① 2日間で7レースを予定しますが1レースの成立をもって競技会は成立とします。
② 7 レースが成立した場合は、最も悪いレースの得点を除外した合計得点で順位を確定しますが、それ以外は全てのレースの合計得点を計算して順位を確定します(付則A2を変更するものです)。
③ 海外選手が参加する種目の得点は､国内選手と海外選手を合わせた総合の着順､得点を採り順位を確定します。その上で必要に応じて国内選手だけの得点の比較により国内選手の順位を確定します。
④ 順位の確定は付則Ａ４の「低得点方式」を適用します。

（2）国内クラブ対抗レースの順位確定方法

各種目のレース結果を用いて次の得点方法によりクラブチームの順位を確定します。

① クラブチームの得点は参加している全レースの中から順位の良い 3 艇を選んで､その順位を得点として合計します。
② この場合、各クラブチームの本競技会に参加している艇の総数が3艇以上のときはその超過分1艇につき－1点の評価点を加算します｡3艇に満たないときは3艇に不足する分だけ1艇につき最多参加艇数のレースの最下位順位を得点として加算します。
③ その結果、チームの順位は合計得点の低い方を優位とすることにより確定します。
④ 結果が同得点の場合は参加艇数の多いクラブチームの方を優位とします。それでも順位が確定できない場合は参加艇種の多い方、その次は 3 艇の順位で上位がある方､最後は参加艇の多いレースでの上位がある方を優位として順位を確定します。

10　コース　　帆走指示書添付図の通りです。

11　表　　彰

（１）特別表彰(文部科学大臣表彰､国土交通大臣表彰、他)

各種目の国内最高順位選手には次の通り特別表彰の賞状、賞杯を授与します。

・OP 級上級者の最高順位選手に文部科学大臣の賞状と大臣杯及び奥村杯
・レーザー級ラジアル＆4.7 の最高順位選手に国土交通大臣の賞状と大臣杯
・OP 級初級者の最高順位選手に小沢吉太郎杯
・シーホッパー級ＳＲの最高順位選手に海王丸杯
・ミニホッパー級の最高順位選手に YMFS 理事長杯
・セーリングスピリッツ級、FJ 級、４２０級の最高順位選手に東京都ヨット連盟会長杯(＊)

【注意事項】

※シーホッパー級ＳＲの参加選手数がレーザー級ラジアル＆4.7 の参加選手数を上回る場合は、国土交通大臣の賞状と大臣杯はシーホッパー級ＳＲの最高順位選手に授与し、海王丸杯はレーザー級ラジアル＆4.7 の最高順位選手に授与することにします。

※東京都ヨット連盟会長杯は参加艇数が６艇未満となった種目には授与されず、その場合は連盟表彰のみになります。

（２）連盟表彰

① 各種目の上位入賞者第１位から第 3 位にはメダルを授与します。
② 各種目の上位入賞者には、次の通り J.J.Y.U.会長の賞状を授与します。
・ＯＰ級初級者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・第１位から第 10 位
・ＯＰ級上級者・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・第１位から第８位
・レーザー級ラジアル＆4.7､シーホッパー級ＳＲ､ミニホッパー級・・・第１位から第６位
・セーリングスピリッツ級、ＦＪ級、４２０級・・・・・・・・・・・第１位から第３位
但し、いずれの種目も参加艇数が６艇未満の場合は第１位から第３位までとします。

（３）国内クラブ対抗レースの表彰

① 優勝チームには優勝表彰として J.J.Y.U.会長の賞状と会長杯を授与します。
② 2 位､3 位のチームには同じく J.J.Y.U.会長の賞状と会長盾を授与します。

（４）特別協賛表彰

① 国際交流個人賞として海外選手が参加する種目において国内外を問わず上位入賞者第 1 位から第 3 位には特別協賛表彰のアビームカップ(＊)と J.J.Y.U.会長の賞状を授与します。
⑤ 国際交流団体賞として「国内クラブ対抗レースの順位確定方法」(項目９（2）)に準じて国際チーム対抗レースの順位を確定し、その上位入賞チーム第１位から第 3 位には特別協賛表彰のアビームカップ(＊)と J.J.Y.U.会長の賞状を授与します。
国際チーム対抗レースには国内クラブも参加できます、その場合は海外チームと参加艇種と艇数が同一のチームとして、予め参加申込み時までに申込んで下さい。参加艇種と艇数は、ＯＰ級が３艇、レーザー級ラジアルが２艇の合計５艇です。

上記の(＊)以外の賞杯は持回りとし、翌年返還時にはレプリカを授与します。

12　参加資格

（１）J.J.Y.U.に加盟しているジュニアヨットクラブの選手
万一､未加盟クラブの選手の場合は参加申込み時までにクラブの加盟登録をして下さい。

（２）主催者が招待した海外チームの選手

（３）主催者が参加を認めた選手

（４）各級の年齢制限(平成 21 年 4 月 2 日現在)を満たす者

① OP 級・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8 歳以上中学生以下
② ミニホッパー級・・・・・・・・・・・・・・・・・・10 歳以上中学生以下
③ シーホッパー級 SR､レーザー級ラジアル＆4.7､セーリングスピリッツ級、FJ 級､４２０級・・・・・・・・・・・・・・・・・中学生以上高校生以下

（５）国内参加選手は２００９年度 JSAF 会員である者
万一､会員未登録の場合は参加受付時に会員登録の申込みをして下さい。

【注意事項】

※ これまでの国際交流日本ジュニアヨットクラブ競技会及び日本少年少女オープンヨット大会の初級者種目で艇種に関係なく 10 位までの成績に入った者は､同一艇種に出場する場合はそれぞれの上級者種目に参加しなければなりません。但し､参加申込み時に第 11 項「表彰」の辞退を表明された場合はレース委員会の裁量で同種目の参加を認めます。

13　参加料等

(１)選手連盟登録料・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10,000 円 /１人

・選手連盟登録料は、平成 21 年度に開催される当連盟主催の競技会、各大会（東西日本地区大会、地域大会等）への参加の為の当連盟への登録を本競技会の参加時に行うという趣旨で、それは一旦連盟の収入になりますが、必要に応じて本競技会、各大会等への連盟負担金や諸経費に充当されるものであります。

(２)参加料･交流会費(選手、指導者・保護者)・・・・　5,000 円 /１人

・参加料は、単に選手のレース参加料と言う意味だけでなく、選手の応援、援助で本競技会に参加して頂く指導者、保護者の参加料という趣旨を含むものです。

・国際交流会は競技会の大切な行事です。是非とも選手はじめ指導者・保護者、同伴者は全員参加して下さい。レースに参加しない小中高生は交流会費だけの 2,000 円 /１人をご負担下さい。

(３)弁当代(選手､指導者･保護者､同伴小中高生)・・・・・700 円 /１食

【注意事項】

※本競技会前日以降の参加取消しには原則として参加料等の返却は致しません。

※本競技会に参加料等を支払った選手､指導者・保護者と交流会費を支払った小中高生には参加記念品を配布します。

※交流会費を支払った証しとして ID カードを用意し､弁当には引換券を用意します。

14　参加申込方法

所定の｢参加申込書｣と｢参加選手リスト（名前には必ずフリカナを付けて下さい）｣に必要事項を記入の上、期限までに下記申込み先宛郵送して下さい。その上｢参加選手リスト｣はできる限りデーターでの送信をお願いします。その場合のデーター様式は下記の申込み先メールアドレスにお問合せていただければ返信いたします。

また同時に､参加料等は申込み先とは別の J.J.Y.U.の下記の郵便口座へ専用｢払込取扱票｣にクラブ名､各人数､金額等の必要事項を記入の上、振込手続きをして下さい。

※参加申込みと参加料等振込みはクラブ参加者を一括してクラブ代表者である指導者が行って下さい。

《申込み先》　〒158－0083　東京都世田谷区奥沢 5－37－14
実行委員会事務局長　落合光博
ＴＥＬ　０３－３７２２－７７４５
ＦＡＸ　０３－３７２２－７７４５
E-mail　hiro-ochiai-1@k6.dion.ne.jp

《参加料等振込口座》郵便口座番号：00190－1－713831
口座名義：　社団法人日本ジュニアヨットクラブ連盟

15　申込期限

｢参加申込書｣､｢参加選手リスト｣の郵送及び参加料等の専用｢払込取扱票｣による振込みは、平成 21 年 7 月 1 日(水)までに必着とします。

※競技会プログラムや参加記念品の準備のためにも申込期限は厳守して下さい。

16　サポートボートの持込み

所定の｢サポートボート申込用紙｣に必要事項を記入の上｢参加申込書｣とともに郵送してください。サポートボートは船舶検査済みであり､ヨットモーターボート保険(対人対物賠償責任保険､搭乗者傷害保険)に加入していることとします。

17　責任の所在

(１)本競技会の主催者､関係各団体及びレース委員会は競技会期間中とその前後において発生した人的損傷もしくは生命の喪失または物的損傷もしくは遺失についてはいかなる責任も負いません。

(２)レースをスタートするか､あるいは継続するかを決める責任は選手の所属するクラブの代表者(責任者)及び各艇の選手自身にあります。(｢RRS４｣を変更するものです。)

18　問合せ先

実行委員会事務局長　落合光博
電話　０３－３７２２－７７４５
FAX　０３－３７２２－７７４５
携帯電話　０９０－６０３７－１７３７
E-mail　hiro-ochiai-1@k6.dion.ne.jp